【岡山大学】文部科学省

令和4年度「国立大学経営改革促進事業」に採択

~大学経営改革とイノベーション・エコシステムの構築を推進~



◆概 要

国立大学法人岡山大学(本部:岡山市北区、学長:槇野博史)は2022年9月30日 、文部科学省の令和4年度「国立大学改革・研究基盤強化推進補助金(国立大学経営改革促進事業)」に、支援対象①「"地域"や"特定分野"の中核として強み・特色ある教育研究活動に取り組む国立大学法人」の枠組みで採択されました。

現在、国立大学法人には、少子高齢化など激動する社会構造を背景に、大学のミッションを踏まえつつ我が国社会の公共財として、様々なステークホルダーとの連携・協働を介して、社会変革や地域の課題解決を主導していくことにより社会・経済・国民生活等への影響(インパクト)を与えるとともに、国立大学自身が自律的・戦略的な経営を進めていくことが求められています。

このため本事業では、学長がリーダーシップを発揮し、法人化のメリットを最大限に活かした経営改革を推進する大学、また国立大学の経営改革の実装を実現・加速し、大学のミッションを踏まえた強み・特色ある教育研究活動を通じて、社会的インパクトの創出に先導的に取り組む大学に対して、文部科学省が支援を行うものです。

採択された岡山大学の事業構想では、岡山大学長期ビジョン「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」の実現に向け、強みの研究分野への重点投資による外部資金獲得実績を通じ資金の好循環を実現し、教育研究の活性化を図ること、及び先行実施するアジャイル型運営組織である「IMaC(イノベーション・マネージメント・コア)」に加え、大学経営の戦略・戦術を先導する「価値創造ナレッジマネジメントオフィス」を学長直下に創設し、組織イノベーションを加速させることとしております。

具体的には、以下4つの取組を実施いたします。

取組1:知識創造経営システムの充実強化 価値創造ナレッジマネジメントオフィスの創設・運用 岡山大学執行部を支える参謀組織をアジャイル型手法を用いて設置。硬直化しがちな従来組織と 比べ、戦略・ビジョンを進める施策の実効性が高いことやミッションに対しメンバーの最適化が 図りやすいなどのメリットを活かし、本学の大学経営改革を強力に推進します。 取組2:医療系分野における外部資金獲得策の拡充

ゲノム医療分野が有する唯一無二の超高解像度生体試料解析システムをさらに拡充し、臨床研究中核病院、がんゲノム医療中核拠点の特性を活用しながら、本学研究者と共同研究機関の多職種スペシャリストの有機的な連携を促進し、未来医療技術開発に挑戦します。専従技術職員やプロジェクトマネージャーを新たに加え、市場のニーズにしっかりと対応することを通じ、産業界から新たな大型外部資金の獲得を目指します。

取組3:国際研究拠点形成(RECTOR)プログラムの進化・加速化を核とした「研究力PowerUp戦略」

エビデンスに基づき、すでに実施しているRECTORプログラムの強化・発展のため、さらに拠点を整備し、本学の強みである分野の研究力強化、海外PIとの共同研究による次世代若手研究者の育成を図ります。また、研究マネジメント人材を雇用し、イノベーション創出のための異分野融合、若手研究者が挑戦的な研究を推進できる体制を整備します。これらにより、世界トップサークルの研究機関としのぎを削れる国際共同研究拠点の形成を目指します。

取組4:Misson·Projectベースオープンラボの構築

セキュリティを無視しないIoT・AIの活用と、それを実践できる人材の育成「セキュアDX人材育成」を推進するため、学生・教職員・企業等様々なステークホルダーがそれぞれの立ち位置から、DXをキーワードに柔軟にコミットできるアジャイル型のオープンラボを構築・運用します。

岡山大学は、内閣府の令和2~3年度「国立大学イノベーション創出環境強化事業」及び岡山大学の令和3年度「国立大学経営改革促進事業」で進めてきた大学経営改革をさらに加速させ、学長のリーダーシップによる全学的な実施体制のもと、新たな価値の創出と社会課題の解決を強力に進めて参ります。

なお本情報は、2022年11月9日 付で岡山大学ホームページに公開されました。

○採択された岡山大学の事業構想について

https://www.okayama-u.ac.jp/up load files/news/news20221109.pdf

◆参 考

·「令和4年度 国立大学改革·研究基盤強化推進補助金」(文部科学省) https://www.mext.go.jp/a menu/koutou/houjin/mext 01904.html

◆参考情報

・【岡山大学】文部科学省令和3年度「国立大学経営改革促進事業」に採択 ~イノベーション・エコシステム構築に向けた大学収入構造改革を推進~

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000270.000072793.html

・内閣府「国立大学イノベーション創出環境強化事業」に採択

イノベーションエコシステムの構築を加速

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news id9724.html

・大学改革促進のための国際研究拠点形成プログラム(RECTOR)を開始ー海外の優れた研究者を招へいし、国際共同研究を促進ー

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/release/release id614.html

◆本件お問い合わせ先

岡山大学イノベーション創出環境強化事業本部事務局

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学津島キャンパス 本部棟

E-mail: innovation@adm.okayama-u.ac.jp

※◎を@に置き換えて下さい

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news id11597.html

<岡山大学病院との連携等に関する件(製薬・医療機器企業関係者の方)>

岡山大学病院 新医療研究開発センター

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

下記URLより該当する案件についてお問い合わせください

http://shin-iryo.hospital.okayama-u.ac.jp/ph company/

<岡山大学病院との連携等に関する件(医療関係者・研究者の方)>

岡山大学病院 研究推進課 産学官連携推進担当

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

TEL: 086-235-7983

E-mail: ouh-csnw⊙adm.okayama-u.ac.jp

http://shin-iryo.hospital.okayama-u.ac.jp/medical/

<岡山大学の産学官連携などに関するお問い合わせ先>

岡山大学研究推進機構 産学官連携本部

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学津島キャンパス 本部棟1階

TEL: 086-251-8463

E-mail: sangaku@okayama-u.ac.jp https://www.orsd.okayama-u.ac.jp/

岡山大学メディア「OTD」(アプリ):

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000011.000072793.html

岡山大学メディア「OTD」(ウェブ):

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000215.000072793.html

岡山大学SDGsホームページ: https://sdgs.okayama-u.ac.jp/

岡山大学SDGs~地域社会の持続可能性を考える(YouTube):

岡山大学Image Movie (YouTube):

「岡大TV」(YouTube): https://www.youtube.com/channel/UCi4hPHf jZ1FXqJfsacUqaw

産学共創活動「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」2022年11月

期共創活動パートナー募集中:

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000991.000072793.html

岡山大学『THEインパクトランキング2021』総合ランキング

世界トップ200位以内、国内同列1位!!

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000070,000072793,html

岡山大学『大学ブランド・イメージ調査2021~2022』「SDGsに積極的な大学」中国・四国1位!!

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000373.000072793.html

岡山大学『企業の人事担当者から見た大学イメージ調査2022年度版』中国・四国1位!!

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000122.000072793.html

国立大学法人岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」を支援しています。また、政府の第1回「ジャパンSDGsアワード」特別賞を受賞しています

Generated by ぷれりりプレスリリース

https://www.prerele.com